

SAMI Japanが、本格的に島根進出 島根県出雲市にオフィスを開設し、出雲市の助成対象企業に認定 同時に、企業や個人投資家による資金調達で合意

地方から、国際化を目指す日本のIT企業を支援する仕組み作りを進める

東欧の高度IT人材を活用して、地方から日本企業の国際化を進める株式会社 SAMI Japan(本社:東京都世田谷区、CEO:牧野 寛、以下、SAMI)は、出雲市が運営する「日御碕サテライトオフィス」に入居し、正式に島根県へ進出したことを発表いたします。これに伴い、「出雲市中山間地域へのオフィス開設支援事業助成金」の給付対象企業として出雲市より正式に認定され、2023年3月20日、飯塚俊之市長より「助成対象企業指定書」を交付されたことを発表します。

また、スカイライト コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:羽物 俊樹/はぶつ としき、以下、スカイライト)とその他複数の個人投資家より資金調達を実施することでそれぞれと合意したことを発表いたします。



出雲市役所で行われた「助成対象企業指定書」交付式での
出雲市の飯塚俊之市長とSAMIメンバー

SAMIは、東欧の高度ITエンジニアやデザイナーを活用して、自社のWEBサービス開発、ソフトウェアの受託開発、デジタルプロダクトを生み出す新規事業開発に携わってまいりました。今後は、これらの既存事業に加えて、ウクライナ侵攻による世界情勢の変化を受けて流出してくる東欧の高度ITエンジニアを日本の地方都市に呼び込み、彼らの高度な技術力が日本企業で継続的に活用されるような体制を構築し、事業化を進めます。この新しい事業は、今後、SAMIの主力事業の一つとして、地方から日本企業の国際化を後押ししてまいります。

出雲市は、日本人と外国人がお互いの文化の違いを認め合い、対等な関係を築こうとし、安心して暮らせる「多文化共生」のまちづくりを推進しています。また、この度 SAMIが入居した出雲市の「日御碕サテライトオフィス」は、入居企業が共同で使用できるコワーキングスペースや大型モニター付きの会議室などの設備が整えられ、出雲市内のIT企業同士のコミュニケーションの場としても期待されます。この度の出雲オフィス開設により、東欧でのIT関連ビジネスの経験が豊富な SAMIが、出雲市に根を張り、日本の地方都市で東欧の高度ITエンジニアを受け入れることに対して、より主体的にアクションを起こすことが可能になります。

さらに、この新しい事業の拡大に向けて、スカイライトとその他複数の個人投資家より資金調達を実施することでそれぞれと合意しました。これにより、東欧の高度ITエンジニアの発掘と日本企業向けエンジニアイベントの企画・運営に、より一層注力してまいります。

■SAMI出雲オフィスの外観と内装



SAMIが出雲オフィスを開設した
日御碕サテライトオフィスのエントランス



SAMI出雲オフィスの入り口



SAMI出雲オフィスの内部



SAMI出雲オフィス内、半個室ブース



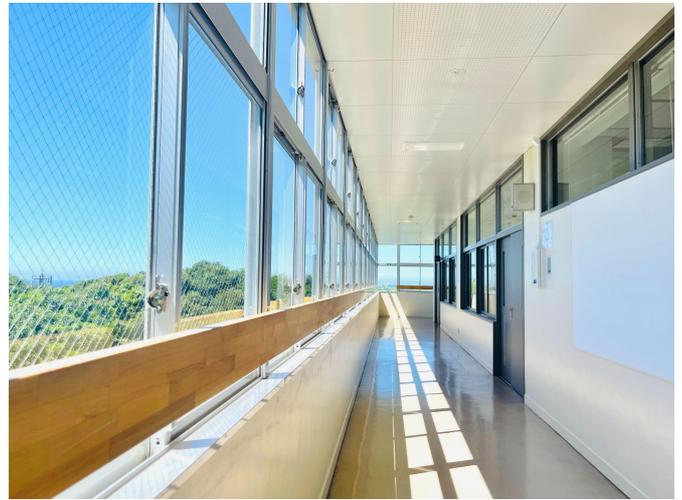
日御碕サテライトオフィスのコワーキングスペース



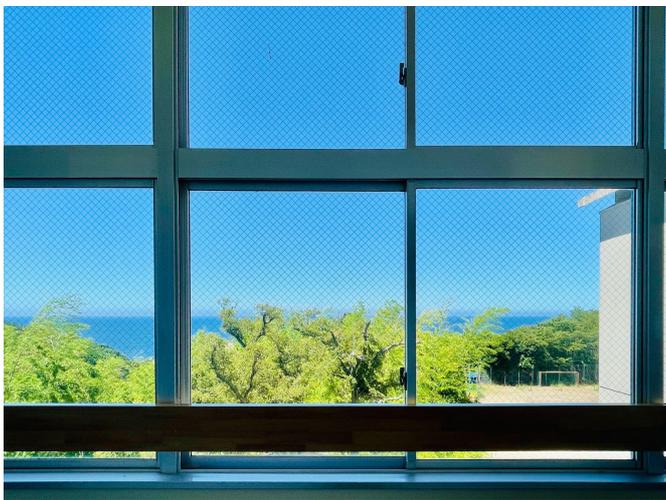
日御碕サテライトオフィスのモニター付き会議室



日御碕サテライトオフィスの半個室ブース



小学校の面影を残す通路



窓から見える日本海の景色



島根進出を果たしたSAMIメンバーの様子

■SAMI 出雲オフィス 概要

所在地: 〒699-0763 島根県出雲市大社町日御碕 521-1 日御碕サテライトオフィス オフィス A-1
TEL: 050-5359-5550

<スカイライト コンサルティング株式会社について>

企業変革、事業開発コンサルティングやベンチャー投資・育成、スポーツビジネスなどを展開する、ビジネスコンサルティング会社。コンサルティング拠点である、ベトナム、アメリカ(サンマテオ)をはじめ、インド、ブラジル、ケニアにも子会社を持つ。海外に拠点を持つ企業と提携して、グローバル・オープンイノベーションも推進している。2000年創業。 <https://www.skylight.co.jp/>

<株式会社SAMI Japanについて>

創業以来日本と東欧・CIS諸国間で多数のITスタートアップを支援。ウクライナ侵攻を受けて、同地域で活躍するエンジニアやデザイナーたちと共に島根県出雲市に拠点を移し、既存事業であるWEBサービス開発、ソフトウェアの受託開発、新規事業開発に関わるコンサルティング事業を軸として推進しています。「SAMI(サーミ)」とはロシア語で「by ourselves(自ら)」の意味で、何事も自分ごととして自ら手を動かしていく、という思いが込められています。 <https://sami-japan.com>